

令和6年度（2024年度）

熊本県環境センター事業実績報告書



熊本県環境センター

ごあいさつ

令和6年度（2024年度）は、国内初となる台湾積体回路製造（TSMC）が出資するJASM株式会社の本格稼働により、地域経済や雇用拡大に大きな期待が寄せられる一方で、環境負荷や持続可能性への配慮が改めて問われる1年となりました。

また、夏には記録的な猛暑が続き、熱中症対策への対応が社会的課題となる一方、阿蘇山では平年より遅い初冠雪が観測されるなど、気候変動の影響を身近に感じる出来事となりました。こうした気候の振れ幅は、環境問題が私たちの暮らしに直結していることを示しています。

さて、熊本県環境センターは、水俣病の教訓を活かしながら学び、考えるための施設として、平成5年（1993年）8月に水俣市に開館しました。令和6年度（2024年度）末で96万人を超える来館者がありました。当センターでは、ごみ問題や水問題などの地域問題から地球全体に至る様々な規模で起きている環境問題や、自然との共生や調和のあり方などについて、持続可能な社会を実現していくことを目指した環境教育（ESD）のもと、「学ぶ」「感じる」「体験する」をキーワードに、様々な事業を進めています。また、職員や専門家等が地域や学校を訪問する出前講座、川辺や干潟での体験学習など、開館以来、多くの皆様にご活用いただいています。

館内には、「環境シアター」「学習ルーム」「会議室」「情報プラザ」及び「エコ・ステージ」等の施設があり、環境に関する情報を提供しています。「エコ・ステージ」は、喫緊の課題である「地球温暖化」に関する内容を充実させており、具体的な現象を身近に感じてもらう内容になっています。国内では初めての試みとされています大画面のスクリーンを使った気候変動シミュレーション、地球温暖化で起こるスーパー台風や急激な海面上昇から熊本を守る環境行動をゲーム感覚で学ぶコーナーなどがあります。冒頭でも記載したように気候変動が生活の中で実感されるような日常になってきましたが、このまま温暖化が続くと100年後の熊本及び地球がどうになってしまうのか、子どもから大人まで幅広く楽しみながら学べるよう工夫を凝らした施設となっています。多くの方々に環境センターへ足を運んでいただき、様々な環境問題を学んでいただくことを期待しています。

この事業実績報告書は、令和6年度（2024年度）における熊本県環境センターの活動の状況を県民の皆様にご理解いただくためにまとめたものです。

今後とも、熊本県環境センターを県民の皆様によくご利用いただき、持続可能な社会づくりの一環として、環境にやさしい行動の輪が県内外に広がっていくことを念願しています。



熊本県環境センター
館長 山元 恵

目 次

I 熊本県環境センターの事業概要

1 熊本県環境センターの目的	2
2 事業体系	2
3 環境情報提供・学習のための施設	3
4 組織体制	3

II 令和6年度事業概要

1 各事業一覧	4
2 各事業の概要	6
(1) 環境学習事業	6
(2) 出前講座事業	10
コラム「水俣に学ぶ肥後っ子教室」	16
(3) 環境保全意識向上事業	17
(4) 施設維持運営事業	20
○ 企画展示・常設展示	20
○ 情報プラザの運営	23
○ 来館者への対応	23
○ 来館者数	24
ア 月別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））	24
イ 年度別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））	24
ウ 居住別来館者数（受付記帳の人数）	25
エ 地域別来館者数（受付記帳の人数）	25
オ 団体利用状況（受付記帳の人数）	26
カ 小学校団体利用状況（受付記帳の人数）	27
○ 季刊誌「エコタイムズ」の発行	28

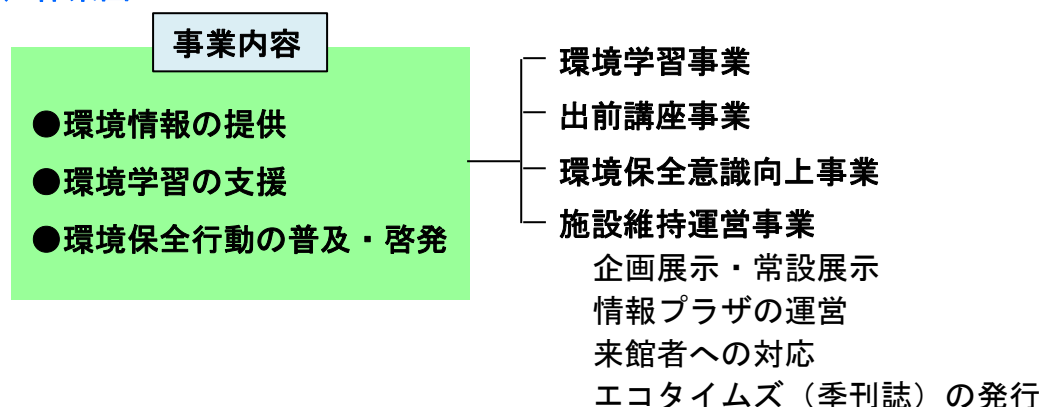
I 熊本県環境センターの事業概要

1 熊本県環境センター設置の目的

熊本県環境センターは、地球にやさしい行動を促すための環境情報・学習の拠点施設として、環境問題について正しい理解と認識を深め、快適な環境の保全・創造に関する意識の高揚を図ることを目的に、平成5年、水俣市に設置されました。

2 事業体系

(1) 体系図



(2) 各事業の内容

環境学習事業

環境問題に対しての関心を高めるため、制作体験や自然観察などのイベントを実施する事業です。

出前講座事業

小・中学校、公民館、その他の団体の要請に応じて環境センターの環境指導員や環境センターに登録された指導者（登録者：51名）を県内各地に派遣し、環境学習（出前講座）を実施する事業です。

また、それぞれの地域で環境にやさしい行動や取組を推進するエコロジスト・リーダーを養成するため、講座を開催するとともに、養成したエコロジスト・リーダーが県内各地に出向き、自然体験・伝統文化など、楽しみながら学ぶ場の提供を行います。

環境保全意識向上事業

「環境絵画コンクール」やこどもエコクラブの活動支援を実施し、子どもたちの環境保全意識の向上を図ることで、来館学習の効果を一層高める事業です。

施設維持運営事業

来館者に対する啓発を目的とした館内企画展示、施設案内、環境学習や情報プラザでの図書や映像資料の管理・貸出を行う事業です。その他、イベントや環境に関する情報提供のため、季刊誌「エコタイムズ」を年2回発行しています。

※各事業は、熊本県水俣・芦北地域振興計画に位置付けられています。

3 環境情報提供・学習のための施設

- 情報プラザ：環境に関する図書約12,500冊のほか、映像資料約600本等を所蔵しており、館内閲覧及び視聴ができ、一部を除いて館外貸出も行っています。
- 展示室：「エコ・ステージ～地球の未来～」は、11mの大型スクリーンで将来の地球を映し出す「地球温暖化による気候変動シミュレーション」、周囲210°のマルチスクリーンを使った体験型の展示「地球温暖化体験」など、多くの方々が学習できる展示となっています。
- 環境シアター：環境学習の会場として使用しているほか、様々な団体への貸し出し（有料）も行っています。
- 会議室：環境学習を行うほか、様々な団体の会議や研修場所として貸し出し（有料）も行っています。
- 学習ルーム：環境学習や制作体験の会場として使用しています。
- 展望室：リ・グラスアートや万華鏡等の作品をリサイクルギャラリーとして展示しているほか、熊本県のジオラマを展示しています。
- こどもエコクラブ：こどもエコクラブ熊本県事務局として、ニュースレターや各クラブの取組を掲示し、応募用紙を設置してメンバー募集をしています。
- 生け垣迷路：生け垣で作られた迷路の分岐点に環境に関するクイズを設置しており、遊びながら楽しく環境について学ぶことができます。



情報プラザ



展示室(エコ・ステージ)



環境シアター



展望室



生け垣迷路

4 組織体制

館長 所長 参事（3） 環境指導員（6）
情報プラザ運営員（1） 環境教育地域連携推進員（1）
※（ ）の数字は人数

II 令和6年度事業概要

1 各事業一覧

(事業ごと・実施日順)

開催日	行事名	場所	参加人数
5 / 3	《環境学習事業》 作って飛ばそう！ペットボトルロケット	環境センター	19 人
6 / 8	グリーンカーテンを作ろう！	環境センター	12 人
7 / 28	エコライフ体験教室	水俣公民館（水俣市）	23 人
8 / 11	人形劇	環境センター	37 人
8 / 25	地引き網体験	熊本県立あしきた青少年の家(芦北町)	※中止
9 / 14	磯の生き物観察会	環境センター	15 人
10 / 19	干潟観察会	熊本港干潟周辺（熊本市）	※中止
11 / 3	自然と遊ぼう（ネイチャーゲーム）	環境センター	※※中止
11 / 30～	秋の自然体験教室	熊本県立あしきた青少年の家(芦北町)	15 人
12 / 1			
12 / 14	クリスマス飾りを作ろう！	環境センター	21 人
12 / 21	ミニ門松づくり	環境センター	23 人
2 / 8	リ・グラスアートで遊ぼう	環境センター	18 人
2 / 22	UV ビーズストラップを作ろう	環境センター	11 人
3 / 20	春のこどもまつり	環境センター	746 人
年間 66 回	《出前講座事業》 動く環境教室	県内各地	2,443 人
年間 29 回	環境教育指導者派遣	県内各地	1,590 人
10 / 5～	エコロジスト・リーダー養成講座	熊本県庁	22 人
10 / 6		環境センター	
2 / 1	エコロジスト・リーダー研修会	(株)未来樹、植木公民館	18 人
年間 12 回	エコロジスト・リーダー派遣	県内各地	782 人
7 月～9 月	《環境保全意識向上事業》 環境絵画コンクール	環境センター	応募者数 1,898 人
毎 月	《施設維持運営事業》 企画展示・常設展示	環境センター	

<中止の理由>

※：荒天や雷注意報等発令による

※※：参加申込者が5人未満

参加人数計 7,693 人

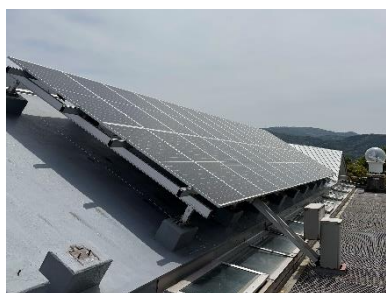
企画展示一覧

(実施日順)

期間	企画展示名
4 / 20 ~ 5 / 26	「春の野の花」写真展
5 / 12	地質の日
6 / 2 ~ 6 / 30	「湧水・地下水・水辺」写真展
6 / 29 ~ 8 / 18	「夏の星空風景」写真展
7 / 14 ~ 9 / 1	「湯前まんが美術館風刺漫画大賞」作品展
9 / 10 ~ 10 / 20	「海のいきもの」写真展
10 / 29 ~ 12 / 15	「環境絵画コンクール」入賞作品展
11 / 1 ~ 12 / 4	水循環教材パネル展
1 / 15 ~ 2 / 16	「花王国際こども環境絵画コンテスト」作品展

常設展示一覧

期間	常設展示名	展示場所
各展示とも 4 / 1 ~ 3 / 31	「環境センターでこんなことができるよ」 「熊本の水資源保全」 「くまエコショップ水俣店」 「やってみよう！おうちでできること」 「エコライフ宣言」 「ミニ水族館」 「水俣市のごみ分別」	1 階ロビー (楽しく学ぼう！ 体験スペース)
	「環境問題パネル」	2 階環境シアター前
	「こどもエコクラブの紹介」 「おたよりコーナー」	2 階会議室前
	「リサイクルギャラリー」 「熊本県ジオラマ」	2 階展望室



太陽光発電(PPA(屋上))



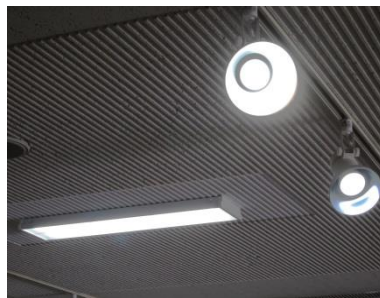
太陽光発電(PPA(駐車場))



電気自動車



自然光の採光



LED 照明



モニターを使った映像表示

2 各事業の概要

(1) 環境学習事業

●作って飛ばそう！ペットボトルロケット！

期 日 5月3日（金・祝）

実施場所 環境センター

参加人数 19人

概 要

ペットボトルや牛乳パックを再利用して、ロケットを工作しました。天候にも恵まれ、工作したロケットは、環境センター前の芝生広場で飛ばして楽しみました。体験を通して、生活の中でのごみの分別や3Rへの理解を深める内容となりました。



●グリーンカーテンを作ろう

期 日 6月8日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 12人

概 要

環境センターでゴーヤの苗植え体験を実施しました。家庭でも取り組みやすいグリーンカーテン作りを通じて、エコライフの実践に関する知識の習得を図りました。



●エコライフ体験教室

期 日 7月28日（日）

実施場所 水俣市公民館本館

参加人数 23人

概 要

日常生活で実践できる、環境への負荷を少なくするライフスタイルについて学ぶことを目的として、水俣市で実施しました。

午前中は調理や食材選びを通じて「省エネ」「食品ロス削減」「地産地消」を意識したエコクッキング、午後からは廃油や廃材を利用したエコキャンドル作りを行いました。



●人形劇

期 日 8月11日（日）

実施場所 環境センター

参加人数 37人

概 要

「人形劇ファンタジア」に委託して実施しました。

「3匹のこぶた」及び環境に関する寸劇を上演し、人形劇を通して子どもたちに自然の大切さや友達を思いやる心について理解を深める内容となりました。



●夏の磯のいきもの観察会

期 日 9月14日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 15人

概 要

環境センター近隣の明神海岸でいきもの観察を実施しました。

多くのいきものが生息していることやそのいきものの特徴を知る機会となり、水俣の豊かな海を実感できる内容となりました。



●秋の自然体験教室

期 日 11月30日（土）～12月1日（日）

実施場所 熊本県立あしきた青少年の家

参加人数 15人

概 要

県立あしきた青少年の家と共催で実施しました。

1日目は、磯観察やネイチャーゲーム、磯観察時に集めた貝殻などを使ってネイチャークラフトを行うなど、自然と触れ合う体験活動を行いました。

2日目は、災害時にも役立つペットボトルピザ作りの体験と併せて、ごみ問題に関する学習を行いました。参加した子どもたちから地球温暖化などに関する発言があり、環境問題への興味・関心の高まりを実感しました。



●クリスマス飾りを作ろう！

期 日 12月14日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 21人

概 要

まつぼっくりやどんぐりなどの自然素材を使ってクリスマスリースを制作しました。

制作体験と地球温暖化の学習を通して、自然を身近に感じるとともに、森林の役割について理解を深める内容となりました。



●ミニ門松を作ろう！

期 日 12月21日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 23人

概 要

「エコ村伝承館」に委託して実施しました。

竹などの自然素材を使ったオリジナルの門松制作と地球温暖化の学習を通して、環境を守ることの大切さを伝えました。



●リ・ガラスアートを作ろう！

期 日 2月8日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 18人

概 要

資源ごみとして回収された瓶を加工した「ガラスカレット」を使ってリ・ガラスアートを制作しました。

体験を通してリサイクルや3Rについて理解を深める機会となりました。



●UVビーズストラップを作ろう！

期 日 2月22日（土）

実施場所 環境センター

参加人数 11人

概 要

紫外線を当てると色が変わるUVビーズを使ったストラップ作りを実施しました。

制作後には実際に太陽の光を当ててビーズの色の変化を確認し、オゾン層の破壊をはじめとする環境問題について理解を深める内容となりました。



●春のこどもまつり

期 日 3月20日（木・祝）

実施場所 環境センター

参加人数 746 人

概 要

水俣病情報センター及び水俣病資料館と共催で、子どもを対象に、環境について楽しく学ぶ体験活動を実施しました。「リ・グラスアート」や「万華鏡作り」をはじめ、「押し花しおり作り」「磯のいきものタッチプール」などの体験活動を行いました。そのほか、県立装飾古墳館から「勾玉作り」、県立あしきた青少年の家から「ミニ焼杉プレート作り」「モルック体験」、水俣病情報センターから「おばけちょうちん」、エコ村伝承館から「竹箸作り」の出前講座を併せて行いました。また、今年度も水俣高校から24名の学生ボランティアが参加し、活気あるイベントとなりました。

なお、体験活動した子どもたちを対象に「お楽しみ抽選会」を実施し、SEGA HOMESTAR Lite（室内プラネタリウム）などの賞品をプレゼントしました。



(2) 出前講座事業

●動く環境教室

環境センターの環境指導員や職員が県内各地に出向いて環境学習を行う制度（出前講座）で、66回実施しました。（参加者総数 2,443人）

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数
1	5月5日	熊本県立装飾古墳館	化石レプリカ	103人
2	5月11日	熊本市花園まちづくりセンター	化石レプリカ	7人
3	6月4日	熊本市立湖東中学校	万華鏡	14人
4	7月13日	宇土市花園公民館	万華鏡	34人
5	7月18日	救護施設 野坂の浦荘	万華鏡	20人
6	7月20日	八代市環境課	水生生物調査	19人
7	7月21日	天草市立亀川小学校4年PTA	リ・ガラスアート	76人
8	7月23日	中央コミュニティ運営委員会	万華鏡	43人
9	7月23日	和水町子育て広場	UVビーズストラップ	11人
10	7月24日	竜北東学童保育所	リ・ガラスアート	35人
11	7月25日	そらひろ 虹のいえ	UVビーズストラップ	13人
12	7月25日	鏡すくすくスクール	UVビーズストラップ	32人
13	7月26日	代陽児童クラブ	UVビーズストラップ	28人
14	7月27日	花園台子ども会	UVビーズストラップ	20人
15	7月27日	託麻まちづくりセンター	リ・ガラスアート	16人
16	7月28日	南阿蘇村図書室	万華鏡	22人
17	7月30日	菊池ひかり保育園内 ひかりサンガクラブ	UVビーズストラップ	41人
18	8月1日	NPO法人A-life なんかん 南関第二小学校児童クラブ	リ・ガラスアート	20人
19	8月1日	NPO法人A-life なんかん 南関第三小学校児童クラブ	リ・ガラスアート	35人
20	8月1日	ARATA ゆめのいえ	リ・ガラスアート	38人
21	8月2日	人吉乳児保育園わくわく学童クラブ	万華鏡	44人
22	8月3日	熊本市秋津児童館	万華鏡	34人
23	8月3日	長洲町中央児童館	リ・ガラスアート	22人
24	8月7日	こどもプレイス・つなぐ	リ・ガラスアート	13人
25	8月8日	高田放課後クラブ	リ・ガラスアート	19人
26	8月8日	コスモキッズクラブ	UVビーズストラップ	43人
27	8月10日	永野町内子ども会	リ・ガラスアート	22人
28	8月18日	熊本市南部まちづくりセンター	リ・ガラスアート	39人

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数
29	8 月 20 日	岱明光っ子第一クラブ	UVビーズストラップ	27 人
30	8 月 21 日	龍田まちづくりセンター	リ・ガラスアート	17 人
31	8 月 21 日	NPO 法人クラブきくよう	リ・ガラスアート	55 人
32	8 月 28 日	桜ヶ丘児童館	リ・ガラスアート	37 人
33	9 月 1 日	天草市立本渡南小学校 5 年 1 組	万華鏡	29 人
34	9 月 7 日	益城町役場復興整備課	水生生物調査	13 人
35	9 月 14 日	宇土市網津地区子供地域活動	リ・ガラスアート	11 人
36	9 月 18 日	熊本県立荒尾支援学校	万華鏡	22 人
37	9 月 28 日	熊本県環境保全協議会	ネイチャーゲーム	128 人
38	9 月 29 日	益城町立津森小学校 2 年 PTA	万華鏡	23 人
39	9 月 29 日	山鹿市立三玉小学校 4 年 PTA	リ・ガラスアート	33 人
40	10 月 3 日	芦北町立湯浦小学校放課後子ども教室	UVビーズストラップ	28 人
41	10 月 5 日	和水町ひとり親の会	紙すき	15 人
42	10 月 6 日	南関町立南関中学校第 2 学年	リ・ガラスアート	43 人
43	10 月 20 日	天草市立本渡北小学校 2 年 2 組	リ・ガラスアート	48 人
44	10 月 24 日	人吉市立東間小学校 4 年 PTA	リ・ガラスアート	106 人
45	10 月 26 日	あさぎり町立免田小学校第 2 学年	リ・ガラスアート	79 人
46	10 月 26 日	宇土市轟公民館	リ・ガラスアート	13 人
47	10 月 26 日	八代市環境施設課（エコエイトやつしろ）	万華鏡	28 人
48	10 月 27 日	熊本市立植木小学校 3 年 PTA	リ・ガラスアート	66 人
49	10 月 29 日	菊池市立泗水中学校第 1 学年	リ・ガラスアート	42 人
50	11 月 2 日	熊本市立健軍東小学校 4 年 PTA	リ・ガラスアート	58 人
51	11 月 2 日	荒尾市立府本小学校 3 年 PTA	UVビーズストラップ	26 人
52	11 月 16 日	長洲町立長洲小学校 5 年 PTA	リ・ガラスアート	53 人
53	11 月 16 日	御船町立木倉小学校 2 年 PTA	UVビーズストラップ	65 人
54	11 月 28 日	芦北町立佐敷小学校放課後子ども教室	万華鏡	23 人
55	11 月 30 日	玉名市立築山小学校 PTA	リ・ガラスアート	100 人
56	11 月 30 日	熊本市水の科学館	紙すき	20 人
57	12 月 14 日	宇土市宇土公民館	リ・ガラスアート	26 人
58	12 月 17 日	宇土市中央公民館	環境講話	30 人
59	12 月 18 日	熊本県生涯学習推進センター	紙すき	11 人
60	12 月 19 日	水俣市立水俣第一小学校 3 年 2 組	リ・ガラスアート	37 人

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数
61	12 月 19 日	水俣市立水俣第一小学校 3 年 1 組	リ・グラスアート	35 人
62	1 月 25 日	熊本県生涯学習推進センター	UVビーズストラップ	95 人
63	2 月 1 日	熊本県博物館ネットワークセンター	リ・グラスアート	46 人
64	2 月 2 日	益城町交流情報センター	リ・グラスアート	45 人
65	2 月 9 日	熊本市立碩台小学校区 1 町内子ども会	万華鏡	21 人
66	2 月 11 日	熊本市立城南図書館	万華鏡	26 人

●環境教育指導者派遣

県内で実施される環境学習会や自然観察会などに環境センターが登録した環境の専門家（環境教育指導者）を派遣する制度で、29回派遣しました。（参加者総数 1,590人）

	実施日	派遣指導者	依頼者	派遣内容（演題等）	参加人数
1	5月18日	松本 達也	熊本県博物館ネットワークセンター ミュージアムパートナーズクラブ 貝類調べ隊	外来種「オオクビキレガイ」 の繁殖・広がりの確認・調査	8人
2	5月25日	森 敬介	八代市環境課	干潟観察会	14人
3	5月29日	市原 啓吉	阿蘇市立阿蘇小学校	「春の草原を見てみよう、牛 のエサやり体験をしよう」	34人
4	5月31日	神田 みゆき	熊本市秋津公民館	SDGs ってなあに？	76人
5	6月2日	井上 真希	南阿蘇村図書室	南阿蘇学講座 2024 第2回講座「阿蘇の生物多様性」	19人
6	6月3日	神田 みゆき	熊本市立託麻南小学校	託麻南小学校 5年 SDGs 講座	170人
7	6月21日	張 代洲	熊輪会	熊本県の大気汚染と黄砂について	28人
8	6月26日	神田 みゆき	熊本高等専門学校	熊本県における脱炭素や地球 温暖化対策について	140人
9	7月21日	稲葉 洋一	熊本市託麻公民館	託麻公民館主催講座 「プラネタリウム in TAKUMA」	163人
10	8月3日	寺崎 昭典	子どもの未来を考える会	矢谷溪谷の昆虫と仲良くなろ う！	28人
11	8月4日	高松 安国	清流氷川流水対策協議会	2級河川「氷川」の体験学習会	26人
12	9月6日	神田 みゆき	熊本市立江原中学校	私たちにもできる SDGs	81人
13	9月9日	神田 みゆき	熊本市立壺川小学校	みんなで学ぼう SDGs	66人
14	9月11日	神田 みゆき	熊本市立画図小学校	日本とインドネシアの環境問 題について考えよう！！	156人
15	9月14日	中田 裕一	豊野町みどりの少年団	みんなの川の環境調査	20人
16	9月20日	橋本 建司	熊本県立松橋西支援学校 小学部5年生	生活単元学習 「星について知ろう」	30人
17	9月30日	森 敬介	特定非営利活動法人 植物資源の力	「海の生物図鑑作り」 生物調査	33人
18	10月18日	森 敬介	熊本市河内公民館	海辺の生物調べ	41人
19	10月23日	艶島 敬昭	熊本県立熊本支援学校	月や星について	30人
20	10月28日	田北 真美	熊本県立鹿本高等学校	段ボールコンポストって何だ ろう	41人
21	11月3日	稲葉 洋一	子どもの未来を考える会	星についてのお話会	34人
22	11月4日	坂井 一郎	熊本市城南児童館	ドーム型プラネタリウム体験	135人
23	11月4日	稲葉 洋一	NPO 法人障がい者支援の 会すまいる	プラネタリウムと冬の阿蘇の 星空観察会	10人

	実施日	派遣指導者	依頼者	派遣内容（演題等）	参加人数
24	11月16日	松本 達也	熊本県博物館ネットワークセンター ミュージアムパートナーズクラブ 貝類調べ隊	希少種の生息状況の確認	11人
25	12月7日	稲葉 洋一	放課後等デイサービス ハグ	星座についての話、星の観察の楽しさ、宇宙の不思議	11人
26	12月14日	稲葉 洋一	放課後等デイサービス ハグ	星座についての話、星の観察の楽しさ、宇宙の不思議	13人
27	1月12日	坂本 真理子	錦町立人吉海軍航空基地資料館	「コウモリのひみつ展 ～旧海軍地下施設のイキモノたち～」 地下兵舎壕のコウモリを観察しよう！	25人
28	1月18日	稲葉 洋一	熊本市立託麻南小学校	移動プラネタリウム	120人
29	2月1日	坂梨 仁彦	熊本市動植物園	野鳥の観察会	27人

●エコロジスト・リーダー養成講座

期 日 10月5日（土）～10月6日（日）（2日間）

実施場所 10月5日（土） 熊本県庁
10月6日（日） 熊本県環境センター

参加人数 22人

概 要

環境問題を体系化された正確な知識として把握し、地域の環境問題や市町村の取組を支援できるリーダー的人材を育成することを目的に開催しました。

1日目は、環境教育指導者の神田みゆき氏によるSDGsに関する講話や当館館長による化学物質に関する講義を行いました。2日目は、環境センターで行っている環境学習や県環境立県推進課による地下水量に関する講義、さらにSEA HORSEの森下誠氏による現在の水俣の海に関する講義を写真や動画を用いて実施しました。

2日間の講座修了者には修了証書を授与し、地域の環境に関するリーダーとして活動する「エコロジスト・リーダー」として登録しました。



●エコロジスト・リーダー派遣制度

当センターが例年実施している「エコロジスト・リーダー養成講座」を修了した方々（エコロジスト・リーダー）を県内各地に派遣する制度で、エコロジスト・リーダーで設立した団体「エコ村伝承館」に委託して実施しました。（派遣：12回、参加総数：782人）

No.	期 日	依 頼 者	実 施 内 容	参加人数	派遣リーダー数
1	7月25日	大津町立護川小学校 学童保育そらいろクラブ	UV ビーズストラップづくり	55人	7人
2	7月29日	菊池北小学校 放課後児童クラブ こんぺいとうハウス	ブンブンセミ、UV ビーズストラップづくり	40人	6人
3	8月2日	あゆみキッズクラブ 放課後児童クラブ	ブンブンセミづくり体験	45人	5人
4	8月5日	古保山子供会	水てっぼうづくり	21人	6人
5	8月8日	菊之池小学校 放課後児童クラブ キッズハウスぴっと	ブンブンセミ、UV ビーズストラップづくり	47人	6人
6	8月9日	武蔵ヶ丘小学校 学童クラブ げんきクラブ	ブンブンセミづくり体験	35人	8人
7	8月9日	武蔵ヶ丘小学校 学童クラブ なかよしクラブ	ブンブンセミづくり体験	32人	8人
8	8月17日	楡木地域こども食堂 なごみ	ブンブンセミづくり体験、水てっぼうづくり	36人	6人
9	10月26日	八代市役所	エコエイト環境フェスタ2024 (リ・グラスアート制作体験)	90人	6人
10	10月27日	有明広域行政事務組合 東部環境センター	東部リサイクルフェスタ2024	290人	9人
11	11月9日	尾ノ上小学校 PTA	尾ノ上小マルシェ2024 (ものづくり体験)	71人	7人
12	11月17日	熊本市水の科学館	第2回楽しくエコライフ講座 (ものづくり体験)	20人	2人

○エコロジスト・リーダー登録者（令和7年3月31日現在） 62名

エコロジスト・ジュニアリーダー登録者（令和7年3月31日現在） 2名



～水俣に学ぶ肥後っ子教室～

水俣に学ぶ肥後っ子教室は、「環境立県くまもと」づくりの担い手である熊本の子どもたちに、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに、環境や環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に実施しています。

県内全ての公立小学校及び義務教育学校の5年生が、水俣を訪れ、語り部講話や環境学習、まなびの丘にある3館（環境省水俣病情報センター、熊本県環境センター、水俣市立水俣病資料館）の施設見学などを行います。

環境学習のテーマは「水環境問題」、「ごみ問題」、「地球温暖化問題」、「SDG sと環境問題」の4つを中心に行っています。それぞれのテーマで体験活動を取り入れ、楽しくわかりやすい学習を心がけており、対面型学習を通じて次世代を担う子どもたちに環境保全の重要性を伝えています。

※水俣に学ぶ肥後っ子教室の利用状況の詳細は、P 29 カ「小学校団体利用状況」のとおり。



「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の様子

(3) 環境保全意識向上事業

●環境絵画コンクール

募集期間 7月～9月

主 催 熊本県環境センター、グランメッセ熊本、エコアくまもと

応募点数 1,898点 (103校)

概 要

県内の小学生を対象に、環境に関する絵画を募集し、103校から1,898点の作品の応募がありました。

審査の結果、特選12点、入選24点、佳作24点を選定しました。また、入賞作品の60点は「2025くまもとエコカレンダー」などに掲載しました。

<1月> グランメッセ賞



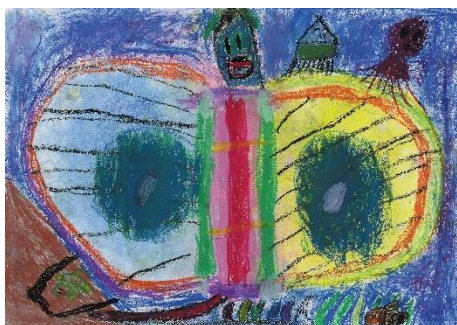
熊本市立川上小学校 5年 新原 帆夏
「魚達がこまっているよ」

<2月> グランメッセ賞



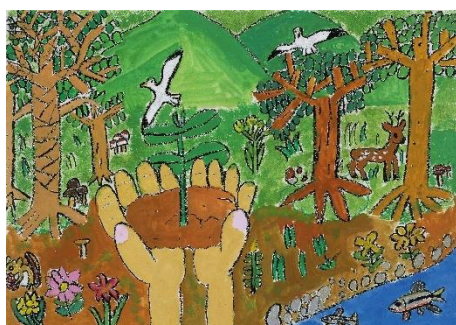
益城町立広安西小学校 1年 田熊 ゆずな
「ねこといぬ」

<3月> エコアくまもと賞



芦北町立内野小学校 2年 田中 陽結
「ふしぎな海のせかい」

<4月> 環境センター賞



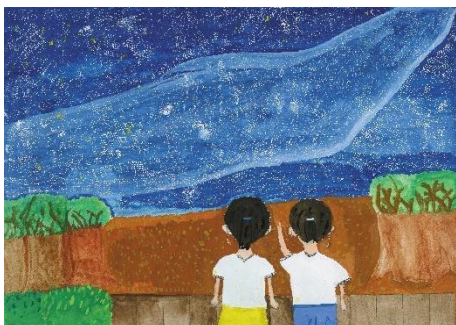
益城町立益城中央小学校 3年 西坂 葵
「みどりを作ろう」

<5月> 環境センター賞



熊本市立健軍東小学校 6年 本田 絢愛
「喜ぶ魚たち」

<6月> エコアくまもと賞



玉名市立大野小学校 5年 三ツ家 夢羽
「空一面の星空」

〈7月〉 エコアくまもと賞



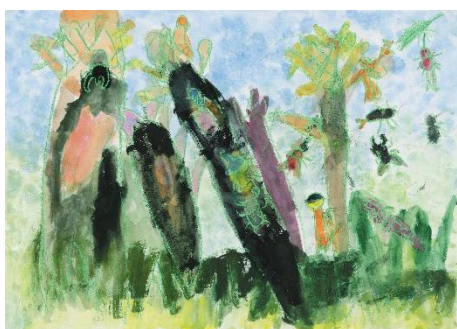
甲佐町立白旗小学校 2年 河内 はやと
「ぼくととんぼ」

〈8月〉 環境センター賞



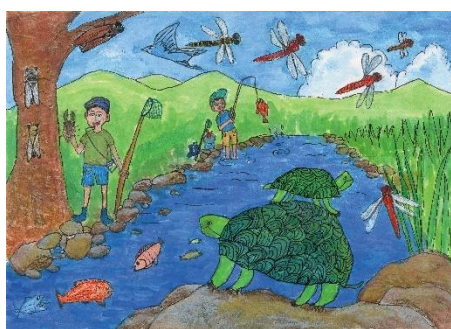
熊本市立出水南小学校 4年 坂本 侑弥
「大好きなきゅうり」

〈9月〉 グランメッセ賞



熊本市立長嶺小学校 1年 真嶋 怜矢
「カブトムシ」

〈10月〉 再春館製薬所賞



熊本市立長嶺小学校 4年 川内丸 賢太
「ぼくの大好きな自然」

〈11月〉 環境センター賞



宇土市立宇土小学校 6年 赤星 杏樹
「紅葉に染まる秋の湖」

〈12月〉 エコアくまもと賞



益城町立益城中央小学校 3年 福住 歌乃
「ハイ」

●こどもエコクラブ熊本県事務局

こどもエコクラブの熊本県事務局として、壁新聞コンクールなどを実施しました。

令和6年度の熊本県こどもエコクラブの登録数は以下のとおりです。

また、各市町村の環境担当者に対して、こどもエコクラブの概要と事務手続き、市町村事務局としての活動支援などについて説明しました。

No.	市町村	ク ラ ブ 名	メンバー 数	サポーター 数
1	熊本市	HIGO ECO がまだせ	6 人	2 人
2	熊本市	熊本市立菱形小学校 カタプロリーダー会	6 人	2 人
3	熊本市	熊本市立菱形小学校 緑化ボランティア隊	12 人	1 人
4	熊本市	東町小 6－3 エコアースクラブ	28 人	1 人
5	八代市	次世代のためにがんばろ会子どもエコクラブ	8 人	5 人
6	八代市	金子クラブ	2 人	2 人
7	水俣市	水俣第一小学校	450 人	43 人
8	玉名市	玉名女子高等学校 社会科同好会	5 人	1 人
9	宇土市	はなっこクラブ	65 人	15 人
10	宇土市	宇土市立宇土幼稚園	50 人	13 人
11	宇土市	肥後っこクラブ	34 人	6 人
12	上天草市	しいのみっこクラブ	3 人	3 人
13	上天草市	直江 family	1 人	2 人
14	天草市	もぐし海のこども園	39 人	22 人
15	和水町	てとてとて玉名郡&荒尾市ひとり親の会	183 人	10 人
16	益城町	再春館一本の木キッズクラブ	40 人	37 人
17	芦北町	芦北町立田浦中学校	72 人	16 人
18	あさぎり町	岡原小学校 エコクラブ	114 人	1 人
合計（18クラブ）			1,118 人	182 人

（４）施設維持運営事業

○ 企画展示・常設展示

● 企画展示

〈４～５月〉「春の野の花」写真展

期 日 ４月２０日（土）～５月２６日（日）

概 要

環境センター及び周辺に咲く草花の写真パネルを展示しました。来館者に身近な環境に興味・関心を持つきっかけとなるよう、地域に自生する植物を中心に紹介しました。



〈６月〉「湧水・地下水・水辺」写真展

期 日 ６月２日（日）～６月３０日（日）

概 要

熊本県内の湧水や川辺等に関する写真を展示しました。菊池溪谷や鍋ヶ滝（阿蘇郡小国町）など、有名スポットの美しい写真を紹介することで、水質保全への関心喚起を行いました。



〈７～８月〉「夏の星空風景」写真展

期 日 ６月２９日（土）～８月１８日（日）

概 要

「さかもと八竜天文台」が大口径の天体望遠鏡で撮影した、惑星や星座、日食、月食等のパネル及び写真を展示し、光害や大気環境問題への関心喚起を図りました。



〈７～８月〉「湯前まんが美術館風刺漫画大賞」作品展

期 日 ７月１４日（日）～９月１日（日）

概 要

湯前まんが美術館が実施している「那須良輔風刺漫画大賞」の作品の中から、環境に係る作品約２０点を展示しました。地球温暖化や海洋プラスチック問題に関する作品を通して、来館者の環境問題への意識向上に努めました。



〈９～１０月〉「海のいきもの」写真展

期 日 ９月１０日（火）～１０月２０日（日）

概 要

水俣の磯や海中にすむいきものの写真約４０点を展示しました。環境センター周辺の海の生物や擬態の様子などを紹介することで、身近な環境の中にも多くのいきものが生息していることへの理解促進を図りました。



〈11月～12月〉「環境絵画コンクール」入賞作品展

期 日 10月29日（火）～12月15日（日）
概 要

「環境絵画コンクール」として作品を募集したところ、県内の小学校103校から1,898点の応募があり、その中から選定した特選12点、入選24点、佳作24点を展示しました。



〈11～12月〉水循環教材パネル展

期 日 11月1日（金）～12月4日（水）
概 要

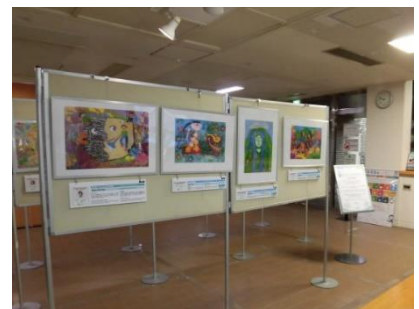
内閣官房水循環政策本部事務局が貸し出しを行っている水循環に関するパネル・映像展示セット「めぐる水を考えよう！」を展示しました。展示を通じて、水循環に関する基礎的な知識及び身の回りの水環境への関心向上に努めました。



〈1～2月〉「花王国際こども環境絵画コンテスト」作品展

期 日 1月15日（水）～2月16日（日）
概 要

花王株式会社が、2010年から実施している「花王国際こども環境絵画コンテスト」の入賞作品（レプリカ）を展示しました。世界の子どもたちが身近な生活のエコや地球の環境・未来について真剣に考えて表現した作品を紹介することで、環境への関心喚起を図りました。



●常設展示

「環境センターでこんなことができるよ」

環境センターで実施している事業を紹介するとともに、パンフレット類を配架しました。

「熊本の水資源保全」

県内の地下水保全に関する取り組みや名水の情報、水処理の技術に関する情報を展示しました。

「くまエコショップ水俣店」

環境にやさしい買い物について学んでいただくため、くまモンに案内してもらいながら買い物の疑似体験ができるコーナーを設けました。また、併せて資源の循環とフードマイレージに関するパネル展示を行いました。

「やってみよう！おうちでできること」

環境問題に関する学習を踏まえたうえで、各自が家庭でできることを実践してもらうため、3Rなどのごみ減量につながる取組や省エネルギーにつながる製品等を展示しました。

「エコライフ宣言」

県民一人ひとりの生活や各事業所の事業活動の中で、環境にやさしい取組を行うことを宣言するスペース「エコライフ宣言」を設置し、事業の内容に関するパネルを展示しました。

「水俣市のごみ分別」

環境モデル都市づくりを目指す水俣市の取組を紹介するパネルを展示するとともに、「ごみ23分別」の分類を表や実物で紹介しました。

「ミニ水族館」

淡水にすむ魚類のうち、県内に生息する代表的な魚類として、メダカやカワムツなどを展示しました。

また、県内の河川にはカダヤシなどの外来種も生息していることなどを紹介しました。

「環境問題パネル」

「PM2.5」や「光化学スモッグ」、「酸性雨」など、環境問題に関連したパネルを展示しました。

「リサイクルギャラリー」

ガラスをリサイクルしたり・グラスアートやトイレットペーパーの芯等を再利用した万華鏡など、環境センターの館内イベントや出前講座「動く環境教室」で制作する作品を展示しました。

「熊本県ジオラマ」

天草地方の御所浦島と鹿児島県の獅子島・長島が見渡せる展望室に、熊本県の地形が立体的にわかるようにジオラマを設置しました。

「こどもエコクラブの紹介」

こどもエコクラブについて紹介するとともに、県内のこどもエコクラブの環境保全活動の取組をまとめた壁新聞を展示しました。

「おたよりコーナー」

環境学習で来館した子どもたちの感想を紹介しました。



熊本の水資源保全



くまエコショップ水俣店



やってみよう！
おうちでできること



水俣市のごみ分別



ミニ水族館

○ 情報プラザの運営

環境問題に関する図書や資料が自由に閲覧できます。また、新聞各紙から環境関連記事のスクラップを行い、図書とともにファイルを並べています。映像資料（DVDやビデオテープ等）に関しては、映像資料リストに整理し、来館者（主に子ども向け）の要望に応じて視聴できるようにしています。

また、環境に関する情報の収集・整理を行い、環境学習のための資料作成を行うとともに、熊本県環境センターのホームページから新着情報および蔵書検索が行えるようデータの管理を行っています。

さらに、廃棄する書籍や雑誌の有効活用のため無料配布を行ったり、月ごとに特集コーナーを設置したりして、より多くの来館者に興味・関心を持ってもらう取組を行っています。

●情報プラザ受付



●環境関連記事のスクラップ掲示



●図書貸出状況（冊数）

	小学生	中学生	一般	エコロジスト	団体貸出	その他	合計
図書 約 12,500 冊	147	5	143	105	0	237	637

●映像資料貸出状況（本数）

	学校	行政機関	企業	その他	合計
映像資料 約 600 本	0	0	0	0	0

○ 来館者への対応

団体に対しては事前の予約をお願いしており、できるだけ環境学習（講話）を受けていただくよう勧めています。令和6年度の来館者数は、29,099人でした。

内訳は、県内の小中学校、他県から修学旅行で訪れた中・高校生、大学生、PTA、幼稚園・保育園（保育所）など、県内外からの様々な団体や一般の来館者となっています。

予約団体の来館前には、環境指導員から連絡を行い、学習内容を詳細に打ち合わせ、来館者の要望に応じることができるよう対応しています。特に来館団体が学校の場合、教育課程を踏まえた対応ができるよう事前事後の学習を含め、担任教師と十分話し合い、当日の学習内容を決定しています。学習は、「水環境」「ごみ問題」「地球温暖化」「環境問題とSDGs」の4つを主要テーマとしています。

その他、予約なしで来館された方々には、可能であれば施設案内を行っています。

※来館者の詳細は、次ページ以降の表のとおり

○ 来館者数

ア 月別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））

月	来館者数 (人)	開館日数 (日)	日平均 (人／日)	備考
4 月	612	25	24	
5 月	2,238	27	83	
6 月	4,215	26	162	
7 月	3,444	26	132	
8 月	1,005	25	40	
9 月	4,434	25	177	来館95万人達成
10 月	3,053	27	113	
11 月	3,091	26	119	
12 月	3,534	24	147	
1 月	1,397	24	58	
2 月	557	24	23	
3 月	1,519	26	58	
合 計	29,099	305	95	

※「日平均」は小数点以下四捨五入

イ 年度別来館者数（全数（受付記帳及び未記帳の合計人数））

年 度	来館者数 (人)	開館日数 (日)	日平均 (人／日)	備考
平成5年度	20,640	186	111	8月20日開館
平成6年度	27,292	307	89	
平成7年度	24,142	308	78	5月13日 来館5万人達成
平成8年度	26,154	305	86	
平成9年度	23,937	306	78	5月10日 来館10万人達成
平成10年度	28,995	309	94	3月21日 来館15万人達成
平成11年度	30,143	308	98	
平成12年度	32,055	307	104	10月25日 来館20万人達成
平成13年度	34,430	307	112	
平成14年度	40,203	306	131	5月10日 来館25万人達成
平成15年度	39,111	307	127	7月16日 来館30万人達成
平成16年度	38,415	306	126	10月28日 来館35万人達成
平成17年度	38,182	305	125	2月28日 来館40万人達成
平成18年度	37,406	308	121	
平成19年度	36,206	309	117	6月27日 来館45万人達成
平成20年度	34,199	308	111	10月29日 来館50万人達成
平成21年度	31,441	307	102	
平成22年度	30,064	308	98	9月15日 来館555,555人達成
平成23年度	32,288	308	105	11月29日 来館60万人達成
平成24年度	32,151	308	104	
平成25年度	34,975	306	114	9月4日 来館65万人達成
平成26年度	30,763	308	100	1月16日 来館70万人達成
平成27年度	34,448	308	112	
平成28年度	32,400	307	106	9月21日 来館75万人達成
平成29年度	34,776	307	113	11月28日 来館80万人達成
平成30年度	32,910	308	107	
令和元年度	29,775	281	106	9月6日 来館85万人達成
令和2年度	2,923	220	13	
令和3年度	5,671	175	32	
令和4年度	27,030	302	90	12月14日 来館90万人達成
令和5年度	34,725	309	112	
令和6年度	29,099	305	95	9月5日 来館95万人達成
合 計	966,949	9,459	102	

※「日平均」は小数点以下四捨五入

ウ 居住別来館者数（受付記帳の人数）

（人）

月	県内	（水俣市）	九州	その他	（外国）	月合計
4 月	351	116	65	75	5	612
5 月	1,432	159	532	108	7	2,238
6 月	3,354	185	402	266	8	4,215
7 月	3,215	120	52	49	8	3,444
8 月	443	246	134	180	2	1,005
9 月	4,033	112	196	86	7	4,434
10 月	2,129	157	644	108	15	3,053
11 月	2,460	74	442	85	30	3,091
12 月	3,312	74	73	60	15	3,534
1 月	1,110	109	60	104	14	1,397
2 月	237	141	83	63	33	557
3 月	400	566	384	118	51	1,519
合 計	22,476	2,059	3,067	1,302	195	29,099
比 率	77.2%	7.1%	10.5%	4.5%	0.7%	100%

エ 地域別来館者数（受付記帳の人数）

（人）

年 度	県内	（水俣市）	九州	その他	（外国）	年合計
平成5年度	13,604	—	3,779	1,154	—	18,537
平成6年度	15,209	5,614	5,262	2,359	191	22,830
平成7年度	13,857	4,145	4,493	1,641	99	19,991
平成8年度	16,017	5,302	4,991	1,580	152	22,588
平成9年度	13,417	4,457	4,789	1,944	69	20,150
平成10年度	12,486	2,549	4,833	2,186	82	19,505
平成11年度	15,296	2,628	5,007	1,883	102	22,186
平成12年度	16,047	2,608	5,981	3,158	202	25,186
平成13年度	19,193	1,950	6,884	2,458	175	28,535
平成14年度	26,595	2,353	6,546	2,697	180	35,838
平成15年度	25,719	2,072	6,821	2,345	251	34,885
平成16年度	24,805	1,859	6,311	1,802	246	32,918
平成17年度	23,363	2,289	5,775	942	278	30,080
平成18年度	22,497	1,700	5,357	1,474	202	29,328
平成19年度	22,867	1,853	4,357	1,051	235	28,275
平成20年度	21,711	2,051	3,487	1,659	378	26,857
平成21年度	21,400	1,643	3,986	704	162	26,090
平成22年度	20,742	1,110	2,535	970	188	24,247
平成23年度	23,736	955	2,675	419	104	26,830
平成24年度	24,429	901	2,179	308	112	26,916
平成25年度	24,785	1,515	2,466	2,430	1,210	29,681
平成26年度	23,427	1,499	2,315	758	91	26,500
平成27年度	23,317	1,462	1,706	1,220	100	26,243
平成28年度	24,084	1,475	2,032	1,343	299	27,459
平成29年度	26,028	2,082	3,119	952	488	30,099
平成30年度	25,189	2,136	2,808	934	520	28,931
令和元年度	24,382	1,811	1,270	393	155	26,045
令和2年度	2,010	587	209	74	0	2,293
令和3年度	3,748	914	1,389	534	0	5,671
令和4年度	24,300	2,298	1,870	860	21	27,030
令和5年度	30,846	1,905	2,423	1,456	150	34,725
令和6年度	24,535	2,059	3,067	1,497	195	29,099
合 計	649,641	67,782	120,722	45,185	6,637	815,548

オ 団体利用状況（受付記帳の人数）

団体分類	小学校		中学校		高等学校・大学		教職員・PTA	
月	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
4 月	0	0	3	103	0	0	1	5
5 月	20	959	3	485	0	0	0	0
6 月	70	3,373	1	271	1	209	0	0
7 月	39	2,195	4	752	0	0	2	43
8 月	1	33	0	0	2	70	5	108
9 月	69	3,490	6	445	1	23	0	0
10 月	44	2,347	2	284	0	0	0	0
11 月	36	2,107	2	364	2	48	0	0
12 月	42	3,065	0	0	2	104	0	0
1 月	18	1,064	0	0	0	0	0	0
2 月	1	139	0	0	1	20	1	15
3 月	0	0	0	0	2	66	0	0
合 計	340	18,772	21	2,704	11	540	9	171
比 率	73.1%	77.6%	4.5%	11.2%	2.4%	2.2%	1.9%	0.7%

団体分類	自治会等		議会・行政機関		その他		総 計	
月	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
4 月	0	0	3	195	2	8	9	311
5 月	0	0	3	40	6	368	32	1,852
6 月	0	0	1	17	4	70	77	3,940
7 月	0	0	3	42	3	117	51	3,149
8 月	0	0	2	64	6	126	16	401
9 月	2	56	1	17	3	36	82	4,067
10 月	0	0	0	0	6	115	52	2,746
11 月	2	31	5	67	4	41	51	2,658
12 月	1	17	1	20	2	35	48	3,241
1 月	0	0	2	56	1	19	21	1,139
2 月	3	53	0	0	1	20	7	247
3 月	2	25	3	44	12	306	19	441
合 計	10	182	24	562	50	1,261	465	24,192
比 率	2.2%	0.8%	5.2%	2.3%	10.8%	5.2%	100.0%	100.0%

カ 小学校団体利用状況
月別利用状況

月	水俣に学ぶ肥後っ子教室		その他	
	団体数	人数	団体数	人数
4 月				
5 月	16	673	4	286
6 月	69	3,273	1	100
7 月	37	1,965	2	230
8 月	1	33		
9 月	68	3,464	1	26
10 月	39	1,777	5	570
11 月	30	1,752	6	355
12 月	41	3,013	1	52
1 月	18	1,064		
2 月	1	139		
3 月				
合 計	320	17,153	20	1,619

年度別利用状況

年 度	水俣に学ぶ肥後っ子教室		その他	
	団体数	人数	団体数	人数
平成14年度	156団体	6,332人	108団体	8,750人
平成15年度	163団体	6,216人	116団体	9,811人
平成16年度	144団体	6,276人	145団体	10,571人
平成17年度	156団体	6,686人	163団体	10,464人
平成18年度	141団体	7,023人	174団体	9,396人
平成19年度	128団体	6,307人	185団体	9,711人
平成20年度	139団体	6,591人	176団体	9,183人
平成21年度	135団体	6,041人	176団体	9,785人
平成22年度	122団体	5,897人	171団体	9,202人
平成23年度	387団体	18,419人	18団体	721人
平成24年度	381団体	18,030人	25団体	1,279人
平成25年度	364団体	17,729人	16団体	923人
平成26年度	357団体	17,352人	17団体	1,023人
平成27年度	360団体	17,370人	8団体	380人
平成28年度	356団体	17,081人	17団体	1,012人
平成29年度	349団体	17,356人	22団体	1,101人
平成30年度	337団体	17,598人	15団体	835人
令和元年度	331団体	17,591人	13団体	787人
令和2年度	0団体	0人	16団体	457人
令和3年度	0団体	0人	16団体	1,022人
令和4年度	327団体	17,534人	23団体	1,049人
令和5年度	319団体	17,175人	23団体	1,476人
令和6年度	320団体	17,153人	20団体	1,619人

※「水俣に学ぶ肥後っ子教室」は、水俣に学ぶ肥後っ子教室事業（旧：こどもエコセミナー事業）の小学校の合計（小学5年生が対象）
「その他」は、水俣に学ぶ肥後っ子教室事業以外の小学校の合計

○ 季刊誌「エコタイムズ」の発行（各 4,800 部）

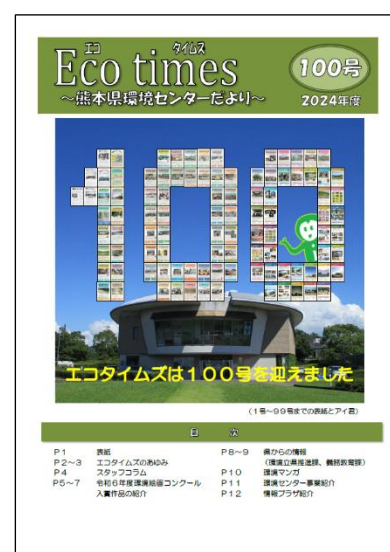
● 99号

- 表紙
- こどもエコクラブって何だろう？
- 県からの情報：
 - 博物館ネットワークセンターを利用してみませんか！
（博物館ネットワークセンター）
 - PCB を使用した電気機器がないか確認をお願いします
（循環社会推進課）
- 環境センターイベント報告
- 環境センターイベント紹介
- エコマンガ：IoT 家電はたよれる省エネパートナー
- 環境センター事業紹介
- 情報プラザ（図書コーナー）紹介



● 100号（記念特別号）

- 表紙
- エコタイムズ100号のあゆみ
- こどもエコクラブ活動紹介
- 「令和6年度熊本県環境絵画コンクール」入賞作品の紹介
- 県からの情報：
 - ゼロカーボン社会・くまもとの実現に向けて
（環境立県推進課）
 - 水俣に学ぶ肥後っ子教室
（義務教育課）
- 環境センタースタッフコラム
- エコマンガ：「デコ活」で楽しく脱炭素ライフ♪
- 環境センター事業紹介
- 情報プラザ（図書コーナー）紹介



熊 本 県 環 境 セ ン タ ー

〒867-0055 熊本県水俣市明神町 55 番 1 号

TEL:0966-62-2000

HP: <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/50/>

表紙の写真：熊本県環境センター外観（令和6年7月20日撮影）

発 行 者：熊本県
所 属：環境センター
発行年度：令和7年度